

事業計画書

事業名	ぬまづにしうらの恵み くぼたパン工房
実施場所	沼津市西浦久料 144-3
実施予定期間	※イベントや研修会等の当日だけでなく、準備期間・実績の取りまとめ期間等も含めて記載して下さい。 2019年 4月 1日 ~ 2020年 3月 31日

◎事業概要

※事業の概要を100~200字で簡潔に記載して下さい(事業の紹介などで使用します)。

既存の倉庫を作業所に改修して、西浦地域の特産物を使用したパン、菓子、飲物を製造販売する。また隣接のスペースを訪れた方、地区の方の休憩場所として開放し、周囲を散策し自然やのどかな非日常感を味わってもらいたい。材料提供、製造販売を地域の方と行い、作業場を情報交換・交流の場としたい。

◎目的

※何を目的として実施する事業であるか(事業を行うきっかけ(地域の問題点や課題、社会背景など)や、課題解決のためにどんなことが必要と考えるか)を記載して下さい。

80年以上前から西浦の女性がひじきを採取しているが、その継承が困難になりつつある。今までひじきの評判はいいが、販売することはなかった。ひじきをはじめとする西浦地区の特産品が生かされていないので商品化し、関わる女性の収入となりかつ伝統が次代につながると考える。ここが交流のための立ち寄り場所となり、また飲食提供(テイクアウト)をしたい。食材は地場産品を使用して作業所で作り、そこに地域の方に関わってもらい、地域の活性化に寄与したい。

◎実施内容

日程	実施項目・作業項目
2019年4月	※イベントや研修会等の行事日程だけでなく、実施内容(打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会)、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、事業期間すべてにわたる実施内容を記載して下さい。
6月	改修工事着工
7月	工事完成・資材搬入
	開店
	<ul style="list-style-type: none"> ・既存の倉庫を改修し、食品製造の作業所にする。 ・地元の海で採れるひじきを乾燥し、販売する。 ・みかんやカキなど地元産の果物をドライフルーツし、活用する。 ・ひじきやうずわ味噌・みかんなどの地場産品を使ったパンや菓子、ジュースの製造をする ・テイクアウトした品を飲食できるよう隣接のスペースを開放し、訪れた方地域の方の休憩交流の場にする。 ・製造販売は地域の方に関わってもらい、作業所を情報交換・交流の場としたい。 ・自分で食品を製造したいが作業所がない人に、使用してもらおうようにする

◎事業効果

※事業の実施により、期待される効果を記載して下さい。

- ・ ひじきを売ることによって収入を得ることになり、自らの意思で積極的に事業に参加し、新しい地域産業・地場産品を生み出そうという意識が芽生える。
- ・ 更に西浦が表記されることにより、西浦の知名度が上がり訪れてみたい場所となりうる可能性がある。
- ・ 作業の場ができることで、一緒に仕事をするのが可能になり、地域の方との情報交換・交流の場として活用でき、更なる商品開発・起業につながる可能性が期待できる。
- ・ 事業化することで、年配者ならではの技の活用・伝承がしやすくなる。

	※事業効果を客観的に評価できるよう、具体的な数値等を用いて成果指標を設定して下さい。		※左記指標の検証方法を記載して下さい。
成果指標	訪れた人の人数 販売個数	指標の 検証方法	数える

◎評価の視点に合致していることの説明 ※評価の視点については、募集の手引きを必ず確認して下さい。

公益性 ・ 必要性	<p>※公益性：地域のまちづくりの推進に如何に寄与できるのか、不特定多数の市民の利益にどうつながるのか等について記載して下さい。</p> <p>※必要性：事業を実施する意義や、本ファンドによる助成が有益で質の高い事業展開につながる理由を記載して下さい。</p> <p>西浦の豊かな自然に育まれた農産物・海産物を商品化することで西浦の知名度を市内外に広め、訪れたい場所にしたい。訪れた時に、立ち寄れる場所がないのでその場所として隣接のスペースを提供することは公益性につながると考える。</p>
地域性	<p>※地域の実状と課題をどう捉え、事業を行うことによってどのように課題を解決するのか、また、地域の特性や地域資源をどのように活かしたか、などについて記載して下さい。</p> <p>ひじき採取の継承が困難になりつつある。ひじきが収入につながれば、継承も可能になる。またそれをきっかけに、これまで気づかなかった他の産物にも目がいき、地域の宝が見つかることになる。また昔ながらの家屋や路地は地域の魅力として有効活用できると思う。</p>
先導性	<p>※事業の新規性や独自性など、新たにチャレンジする点、工夫した点などについて記載して下さい。</p> <p>地場産品を加工し、新しい商品を開発する。また、それらを求める人々の休憩所としてスペースを確保することにより、訪れた方に西浦の魅力を伝え、交流を図る。更にはSNSなどを活用し、西浦のファンを増やす。</p>
発展性 ・ 継続性	<p>※発展性：活動の広がりや波及効果がどのくらい見込め、地域の発展・活性化につながるのか記載して下さい。</p> <p>※継続性：本ファンドによる助成終了後も継続的・自立的な活動とするために、事業実施体制や活動資金の確保などにより取り組んでいくのかについて記載して下さい。</p> <p>作業所で地域の方と一緒に働くことにより、それぞれの得意なことを生かし、新商品の開発や起業につながる可能性がある。また、地元の飲食店などに商品を卸すことにより、連携を図り、双方の売り上げアップにつながる。将来的には貯蔵庫や空き家を改修し、ショップやカフェなどの展開を期待する。</p>
実現性 ・ 妥当性	<p>※実現性：事業目的と事業内容は合致しているか、実現のために事業内容、予算の積算、自己資金の準備、スケジュール等について工夫した点を記載して下さい。</p> <p>※妥当性：各種法令順守、関係者との調整状況、費用に対する事業効果の妥当性について記載して下さい。</p> <p>既存の建物の改修なので費用がそれほどかからない。ひじきやドライフルーツを製造する乾燥機もすで導入済のため、追加の設備投資も少なくて済む。また、食品を扱う資格を既に取得済みである。</p>
活動に対する熱意	<p>※活動の動機、活動に対する意欲・熱意について記載して下さい。</p> <p>恵まれた観光資源を有しながら、地場産業の農業・漁業の衰退に伴い限界集落に近づいている西浦に活気をもたらしたい。西浦の女性が、自分で収入を得ることで自信と輝きを持ち、共に地域を発展させたい。また、同じ思いを持つ人たちが、勇気づけられる一歩になればと思う。そして、この思いや活動を次世代につなげたい。</p>

◎次年度以降の活動予定

※ソフト部門（ステップアップ型）新規または2回目の応募で、助成の継続（最大3年まで）を希望する場合は、今後の活動予定と事業継続のための戦略について記載して下さい（今回の応募が次年度以降の助成を約束するものではありません）。

◎実績の評価と改善点（継続事業のみ）

※継続事業については、過去の実績に対する自己評価と実績を踏まえた改善点等について記載して下さい。

◎特に高い公益性を有することの説明（ハード部門のみ）

※補助金申請額が「特に公益性が高い事業」に該当する場合は、その理由を記載して下さい。

その魅力を十分に発揮していない西浦の農産物・海産物を商品化し、西浦地区の収益の増加を図る。また、地場産業の農業・漁業の衰退に伴い限界集落に近づいている西浦の恵まれた観光資源を内外にアピールする機会とする。そして西浦の女性が、自分で収入を得ることで自信と輝きを持ち、共に地域を発展させたい。また、同じ思いを持つ人たちが、勇気づけられる一歩になればと思う。そして、この活動を次世代につなげたい。